

青少年育成東海村民会議(中学生リーダー)

任され、育つ

“頼られる経験”が中学生を大きく成長させる

青少年育成東海村民会議の本部事業の一つ「自然体験学習の旅」の中学生リーダー(令和7年度は15人が参加)は、小学生の自主的な活動をサポートするジュニアリーダーです。小学生の意見や様子を大人スタッフに伝え、大人スタッフの意見・意向を小学生に伝える「橋渡し役」として、多くの小学生が参加する2泊3日の旅の中心的な役割を担っています。



▲オリエンテーリング



▲野外炊事

中学生リーダーとして参加することによって不安や緊張もありましたが、他のリーダーや高校生・大人スタッフと力を合わせた自然体験学習の旅では、「仲間がいれば何でも達成できる」ことを実感しました。



▲令和7年度中学生リーダー(左から、坂本結和さん(東海南中2年)、齋藤陽和花さん(東海中2年)、鈴木葉さん(東海南中2年))

東海村高校生会

挑戦し、動く 高校生の挑戦で地域を元気に

東海村高校生会は、村内在住・在学の高校生によって組織されたボランティア団体です。メンバー自らが地域の子供たちが楽しめるイベントを企画するほか、地域が開催するイベントのお手伝いをしています。



▲中高生カフェ



▲とうかい子どもキャンプ



▲退職校長会も高校生会を応援



小学生の頃に子ども会のイベントに参加した時、高校生会の先輩たちがすごく楽しそうに活動していて、「自分もあんなふうになりたい」と思いました。その憧れがきっかけで、高校生会に入りました。今は、あのときの先輩みたいに誰かの役に立てる高校生を目指しています。



▲東海村高校生会(左から、舛井陽さん、澤井咲希さん、三浦恵舞さん)



▲村公式HP



▲Instagram

東海村青年会ことり

支え、つなぐ

育ててもらったまちを今度は支える側に

昭和56年に発足し、長きにわたり青少年活動を推進してきた東海村青年会が、令和6年4月から「東海村青年会ことり」に姿を変えて再結成しました。歴史と未来の交流館を中心に、村内で、子どもが気軽に遊べる「あそび場」となるイベントを開催しています。



▲20,000個の紙コップで遊ぼう



▲いろいろなおにごっこ



▲村公式HP



▲Instagram

私たちは、「東海村のために何かしたい」「子どもたちの遊び場・大人の息抜きの場を作りたい」「イベントの企画・運営をしてみたい」という思いで活動しています。村公式ホームページやことりInstagramでイベント情報を配信していますので、皆さんぜひご参加ください。



▲東海村青年会ことり(左から、涌井乃亜さん、国府田芽依さん、八木杏樹さん、桑野恵菜さん、鈴木峻介さん)



子どもから若者へ

～地域がつくる成長のストーリー～



地域には、“子どもから若者への成長のストーリー”があります。

子ども会で地域に触れ、仲間と遊びながら学ぶ小学生。小学生の不安をそっと受け止め、時には背中を押してくれる中学生リーダー。高校生会は、中学生リーダーや地域行事を支えたり、自分たちで企画を立ち上げたりしながら、挑戦する楽しさを知っていく。そして青年会は、そんな若い世代を見守りながら、地域の未来を支える役割を担っていく存在に――。

小学生が憧れた中学生がいて、地域に育てられた高校生や青年がいます。誰かの背中を見て育ち、今度は自分が誰かの背中になる。そんな“見えないバトン”をつないでいる、村の4つの青少年団体をご紹介します。

【問い合わせ】生涯学習課青少年担当(歴史と未来の交流館内 ☎287-0851)

東海村子ども会育成連合会

地域で遊び、学ぶ

→ 地域に見守られながら、遊びながら学ぶ

子どもたちは、遊びや仲間を求め、「遊び」を通じて社会の一員として必要な知識、技能、態度を学んでいきます。子ども会は、身近な地域の異年齢の仲間たちとの遊びや、家庭・学校ではできない自然体験・生活体験を通して、「生きる力」「人の心」「心豊かに生きる力」を習得し、良識ある大人としての基本を育む場です。スポーツや野外活動、昔遊びなど、さまざまなレクリエーションを開催しています。



▲子ども会体験イベント



▲子どもみこし



▲かるた取り大会



▲スポーツレクリエーション大会



▲リーダー研修会



▲リーダー研修会



▲村公式HP



▲戸川隆さん
(東海村子ども会育成連合会会長)

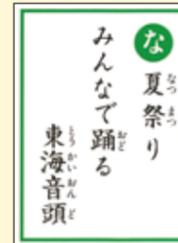
子ども会活動は、子どもたちが安心して活動できる場の提供や活動の見守りなどのため、大人の協力が必須です。協力は負担になることもあると思いますが、活動を通じて地域の人のつながりもでき、きっと宝物になると思います。皆さんのご協力と、お子さんたちの子ども会活動への参加をお待ちしています。

東海村郷里かるた発行30周年記念



▲「な」の絵札

皆さんは、東海村郷里かるたをご存じですか。東海村郷里かるたは、「遊びを通して東海村の美しい自然や歴史、文化や物産を学んでほしい」との思いから、平成8年3月に発行された「かるた」です。令和8年に発行30周年を迎えるにあたり、1月17日に、中丸コミュニティセンターで、記念式典とかるた取り大会を開催しました。



▲「な」の読み札

とうかいっ子育成プラン

●「とうかいっ子育成プラン」とは？

郷土愛の醸成や、ふるさとを語り将来ふるさとに貢献したいと思える児童・生徒を育成し、持続可能なまちづくりにつなげることを目的とした村独自の学習プログラムです。令和7年度から小学1・2・6年生で授業を実施しています。令和9年度からは、小中学校の全学年の授業で行う予定です。

小学2年生は、東海村郷里かるたの体験を通して、村内の歴史などを学んでいます。



▲村公式HP



▲小学1年生の授業
(村のシンボル(木・花・鳥)の塗り絵)



▲小学2年生の授業
(東海村郷里かるた)



▲小学6年生の授業
(東海村の魅力発信)